

産業環境委員会報告資料

令和3年10月1日

報告事項件名	頁
(1) 地域経済活性化基本計画中間見直し等に向けた各種調査の速報値について・・・	2
(2) 海外販路拡大支援事業内容と現在の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(3) 緊急経営資金（新型コロナウイルス対策資金）の受付期間の延長及び受付状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(4) 休業支援金申請に係る社会保険労務士費用助成及び雇用調整助成金活用促進事業受付状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(5) 勤労福祉会館の大規模改修工事について・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(6) あだち30（サンマル）買い物券事業について・・・・・・・・・・・・・・・・	14
(7) 都営住宅内での移動販売事業のモデル実施について・・・・・・・・・・・・・・・・	19
(8) 小規模事業者経営改善補助金（新型コロナウイルス感染症対応特別枠）の申請状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	20

(産業経済部)

産業環境委員会報告資料

令和3年10月1日

件名	地域経済活性化基本計画中間見直し等に向けた各種調査の速報値について																				
所管部課	産業経済部 産業政策課																				
内容	<p>足立区地域経済活性化基本計画の中間見直しにあたり、区民及び区内事業者の方を対象に実施した各種調査の速報値を報告する。</p> <p>1 調査の概要</p> <p>(1) 調査の目的</p> <p>ア 創業・起業に関する意識調査（オンライン） 足立区で創業する人を増やすために、区内を走る鉄道沿線に住む、創業・起業関心層に対して、アンケートを実施。</p> <p>イ 区民アンケート調査（郵送） 区民の消費意識及び、シニアの就労の意識を確認し、計画及び施策に反映する。</p> <p>ウ 事業者（小規模・中規模以上）アンケート調査（郵送） 区内事業者の事業実態、現状の経営課題、今後の事業展望を把握し、施策の検討材料とする。</p> <p>(2) 調査期間</p> <p>ア オンライン調査 令和3年8月11日（水）から8月20日（金）</p> <p>イ 郵送調査 令和3年7月15日（木）から8月3日（火）</p> <p>(3) 調査対象および回収率</p> <table border="1" data-bbox="411 1368 1445 1865"> <thead> <tr> <th>調査対象</th> <th>発送数</th> <th>回収数</th> <th>回収率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足立区及び近隣自治体※1に居住する創業・起業に関心がある方</td> <td>予備調査 10,000件 本調査(想定) 1,000件</td> <td>1,201件</td> <td>120% ※2</td> </tr> <tr> <td>区民</td> <td>2,000件</td> <td>890件</td> <td>44.5%</td> </tr> <tr> <td>小規模事業者（従業員5人以下）</td> <td>1,500件</td> <td>470件</td> <td>31.3%</td> </tr> <tr> <td>中規模以上事業者（従業員6人以上）</td> <td>1,500件</td> <td>429件</td> <td>28.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 近隣自治体（柏市、葛飾区、越谷市、草加市、流山市、松戸市、八潮市、三郷市、吉川市）</p> <p>※2 予備調査にて創業・起業に関心がある方を抽出し、本調査を実施。 この調査の回収率＝実本調査回収数÷調査開始前本調査回収想定数</p>	調査対象	発送数	回収数	回収率	足立区及び近隣自治体※1に居住する創業・起業に関心がある方	予備調査 10,000件 本調査(想定) 1,000件	1,201件	120% ※2	区民	2,000件	890件	44.5%	小規模事業者（従業員5人以下）	1,500件	470件	31.3%	中規模以上事業者（従業員6人以上）	1,500件	429件	28.6%
調査対象	発送数	回収数	回収率																		
足立区及び近隣自治体※1に居住する創業・起業に関心がある方	予備調査 10,000件 本調査(想定) 1,000件	1,201件	120% ※2																		
区民	2,000件	890件	44.5%																		
小規模事業者（従業員5人以下）	1,500件	470件	31.3%																		
中規模以上事業者（従業員6人以上）	1,500件	429件	28.6%																		

	<p>2 調査結果速報</p> <p>(1) 「創業・起業に関する意識調査」結果概要</p> <p>ア 起業・創業に関心がある人々の、「現在想定している起業、創業後の業種」としては、<u>「サービス業」が約13%と最も多かった。</u></p> <p>イ 「起業、起業、独立をする地域の決め手」としては、<u>「現在住んでいる地域だから」との回答が約41%と最も多かった。</u></p> <p>➡ 今回調査したエリアに住んでいる起業、起業に関心がある方々は、生活に身近な業種、場所での起業、創業に関心が高いことが伺える。</p> <p>ウ 「起業・創業の印象」としては、<u>「収入が不安定」が約50%と最も多く、ついで「専門性を活かした働き方ができそう」が約45%であった。</u></p> <p>エ 「起業・創業に関する懸念事項」としては、<u>「自己資金の不足」が約43%と最も多く、ついで「失敗した際のリスク」が約42%であった。</u></p> <p>➡ 資金面の不安が起業創業の阻害要因となっていることが伺える。分析結果を、創業支援の充実、検討に活かしていく。</p> <p>(2) 「区民アンケート調査」結果概要</p> <p>ア 「感染症拡大前と比較したインターネットショッピングの利用頻度」については、<u>「変わらない」と答えた人が約50%と最も多く、次いで「増えた」と答えた人が約27%と多かった。</u></p> <p>イ 「インターネットショッピングの利用頻度増加理由」としては、<u>「実店舗に行く・商品を探す時間を節約できる」が約62%と最も多く、次いで「持ち帰りが大変なものも気軽に買える」が約58%であった。</u></p> <p>➡ 利便性の高さからインターネットショッピングの利用が拡大していることが伺える。</p> <p>(3) 「事業者（小規模・中規模以上）アンケート調査」結果概要</p> <p>ア 「2020年（1～12月）の年間売上高の対前年増減比較」については、<u>「30%以上減少」、「10～20%減少」と答えた事業者がともに約25%で最も多かった。</u></p> <p>イ 「新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経営状況について」については<u>「悪い」との答えが約59%と最も多く、次いで「普通」と答えた事業者が約35%と多かった。</u></p> <p>ウ 「新型コロナウイルスの影響を主な理由として行った資金調達先」については、<u>「借入れをしていない」が約52%と最も多く、次いで「信金・信組」と答えた事業者が約29%と多かった。</u></p> <p>➡ 感染症拡大が経営に与える影響は大きいものの、調査時の融資による資金調達需要は、それほど高くないことが伺える。</p> <p>3 地域経済活性化基本計画改定スケジュール</p> <p>新型コロナウイルスの影響が長期化し、今後の状況を見通すことが難しくなっているため、計画改定時期については、本アンケート調査の結果や、足立区経済活性化会議での意見等を勘案し、判断していく。</p>
<p>問題点 今後の方針</p>	<p>各種調査結果の詳細については、まとまり次第足立区公式ホームページで公開する。</p>

産業環境委員会報告資料

令和3年10月1日

件名	海外販路拡大支援事業内容と現在の進捗状況について																		
所管部課	産業経済部 産業政策課																		
内容	<p>今年度より実施している標記事業の内容や参加事業者、進捗状況を報告する。</p> <p>1 事業内容</p> <p>(1) 目的 参加事業者が本事業での経験や身につけたノウハウを基に、他の支援機関（国、都、公社等）の販路拡大支援事業等を活用して、自社の力で海外販路を開拓していけるようにしていく。</p> <p>(2) 事業実施期間 令和3年度から令和5年度まで（予定） ※ プロポーザルで選定した現委託事業者との契約更新は、取組状況に関する外部評価（今年度は12月実施予定）を行い、判断する。</p> <p>(3) 各年度の事業内容（令和4年度以降は予定）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr style="background-color: #cccccc;"> <th style="width: 10%;">年度</th> <th style="width: 15%;">目標</th> <th style="width: 75%;">取組</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">R3</td> <td style="text-align: center;">海外で通用する商品作り</td> <td>消費者ニーズの違い等、市場特性の理解が必要なため、以下の取り組みを実施。 ①現地パートナーとのオンラインによる打合せ ②商品の現地対応（サイズ、パッケージの変更等） ③テストマーケティング（全社の商品を販売） ④テストマーケティング成果検証</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R4～5</td> <td style="text-align: center;">販路獲得</td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">①商品改良</td> <td>テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。</td> </tr> <tr> <td>②バイヤーへのPR</td> <td>展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)</td> </tr> <tr> <td>③現地パートナーによる個別商談サポート</td> <td>言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R5</td> <td style="text-align: center;">ノウハウ提供</td> <td>他の事業者が海外展開する際の参考となるよう、本事業の活動をまとめたノウハウ集を作成する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 事業終了後の波及効果について 本事業の成果を、区内事業者の海外販路開拓やチャレンジ機運の醸成につなげていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <pre> graph LR A[参加事業者の成果] -- 感化 --> B[区内事業者] C[販路開拓ノウハウ] -- PR --> B D[支援機関] -.-> B E[各種補助金] -.-> B B -- 挑戦 --> F[海外販路開拓] </pre> </div>	年度	目標	取組	R3	海外で通用する商品作り	消費者ニーズの違い等、市場特性の理解が必要なため、以下の取り組みを実施。 ①現地パートナーとのオンラインによる打合せ ②商品の現地対応（サイズ、パッケージの変更等） ③テストマーケティング（全社の商品を販売） ④テストマーケティング成果検証	R4～5	販路獲得	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">①商品改良</td> <td>テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。</td> </tr> <tr> <td>②バイヤーへのPR</td> <td>展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)</td> </tr> <tr> <td>③現地パートナーによる個別商談サポート</td> <td>言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋</td> </tr> </table>	①商品改良	テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。	②バイヤーへのPR	展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)	③現地パートナーによる個別商談サポート	言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋	R5	ノウハウ提供	他の事業者が海外展開する際の参考となるよう、本事業の活動をまとめたノウハウ集を作成する。
年度	目標	取組																	
R3	海外で通用する商品作り	消費者ニーズの違い等、市場特性の理解が必要なため、以下の取り組みを実施。 ①現地パートナーとのオンラインによる打合せ ②商品の現地対応（サイズ、パッケージの変更等） ③テストマーケティング（全社の商品を販売） ④テストマーケティング成果検証																	
R4～5	販路獲得	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">①商品改良</td> <td>テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。</td> </tr> <tr> <td>②バイヤーへのPR</td> <td>展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)</td> </tr> <tr> <td>③現地パートナーによる個別商談サポート</td> <td>言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋</td> </tr> </table>	①商品改良	テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。	②バイヤーへのPR	展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)	③現地パートナーによる個別商談サポート	言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋											
①商品改良	テストマーケティング結果を踏まえた商品改良。																		
②バイヤーへのPR	展示会出展(香港・シンガポール) (令和4、5年目とも出展予定)																		
③現地パートナーによる個別商談サポート	言語や商習慣の違いがあるため、展示会出展や商談実施後の、専門家による継続的なフォローが不可欠。よって以下の取り組みを実施。 ・現地バイヤーへの売り込み支援 ・引き合いのあった案件の仲介 ・商談斡旋																		
R5	ノウハウ提供	他の事業者が海外展開する際の参考となるよう、本事業の活動をまとめたノウハウ集を作成する。																	

2 海外進出先

(1) 香港

ア 選定理由

- ・ 中華圏市場の玄関口であり、販路拡大に効果的
- ・ 消費者の購買力が高い

イ 現地パートナー

企業名 MATCH SHOWROOM

現地担当 マギー・ルイ氏

特徴 世界各国30以上のデザイナーズブランドをクライアントに持ち、ショールームビジネスを展開。

(2) シンガポール

ア 選定理由

- ・ アジア地域の拠点として数多くの多国籍起業が立地
- ・ 消費者の購買力が高い

イ 現地パートナー

企業名 Supermama

現地担当 エドウィン・ロー氏

特徴 シンガポールを拠点に人気ギャラリーショップを運営。日本の中小企業や多世代の伝統工芸品のアドバイザーとしても活躍中。

3 参加事業者（下記事業者を3年間支援していく予定）

	会社名	所在地	事業内容	海外販路開拓 対象商材	対象国
1	伊藤鞆製作所	東綾瀬3丁目 5-13	鞆の製作、修理	鞆	香港
2	Crista	西新井1丁目 5-1	だるま製造販売	だるま	香港
3	篠原製菓	関原3丁目1 -12	おこし製造販売	お菓子	香港
4	T&E Japan	西新井1丁目 32-11- 104	アクセサリー 製造販売	ベビー向け アクセサリー	香港
5	ヤマサワプレス	花畑1丁目8 -15	洋服のアイロン プレス、検品	ジーンズリメ イク	香港
6	ワタトー	東保木間2丁 目18-9	きなこ菓子製 造販売	お菓子	香港
7	オーエム	一ツ家3丁目 24-23	アクリル加工	新素材を使っ た文房具	シンガ ポール

8	カブデザイン	栗原1丁目2 4-17	プロダクトデ ザイン・プロ デュース	トラスエアー (アロマ等)	シンガ ポール
9	椎名製作所	千住緑町3丁 目25-19	アクセサリーパ ーツ製造販売	アクセサリー	シンガ ポール
10	ジャパンフィ ルター	大谷田4丁目 16-9	金網フィルタ ー・ストレー ナー製造	茶こし/卵かき 混ぜマドラー	シンガ ポール
11	メニサイド	南花畑4丁目 27-8	紙布/靴製造販売	紙布/靴	シンガ ポール

※ 各社の進出対象国については、商材と市場の相性、各市場の規制等を勘案し、委託事業者と参加事業者が協議の上決定

4 現在の進捗状況と今後の予定

(1) 参加事業者ヒアリング 【6月中旬】

- ・ 全社を委託事業者が訪問し、各社の強みを確認
- ・ テストマーケティング実施商品の選定

(2) 連続講座開始 【6月～8月】

マーケティング、商流設計等を学ぶ連続講座（全4回 7時間/回）を実施

(3) 現地パートナーと参加事業者の打ち合わせ 【7月】

- ・ 1社2時間程度、全11回（オンライン、委託事業者が通訳）
- ・ 事前に各社商品を上記現地担当者あてに発送し、実物をみながら打ち合わせを実施。

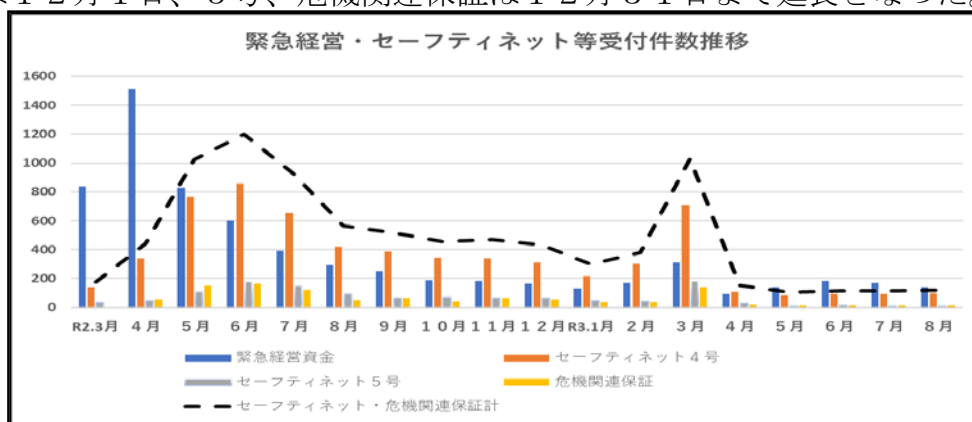
	会社名	打ち合わせ内容（香港）
1	伊藤靴製作所	・機能性の高さが売りの同社オリジナルブランド靴が好感触。 ・技術力の高さを訴求し、OEM案件の受注も目指していく。
2	Crista	・だるまの表情は、かわいさと独自性がある良い。 ・小さいだるまにテーマ付けしたり、セットにして売り出す。
3	篠原製菓	・アーモンドプラリネは香港では甘すぎる。わさび、カレー等の味が高評価。 ・おこしの認知を広げるため、様々な味の詰め合わせを販売。
4	T & E Japan	・比較的高価格であるため、素材の良さを訴求する必要あり。 ・親子で一緒に使える商品を開発・販売し、大人にも商品の良さを体験してもらう。
5	ヤマサワプレス	・古着ジーンズの活用というコンセプトがとても良い。 ・古着ジーンズとオーガニックコットンを使った生地を使用し、新商品の製作販売。
6	ワタトー	・香港にはないお菓子で、とてもおいしい。 ・「きなこ」の認知を獲得するため、パッケージデザインを作り込んでいく。

	会社名	打ち合わせ内容（シンガポール）
	7 オーエム	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい素材の使用はとても良いが、値段が高すぎる。 ・高単価でも受け入れてもらえるよう、ターゲットを絞り、ペンケースとしてではなく、違った用途を提案して販売。
	8 カブデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン性の高い商品だが、値段が高すぎる。 ・現状の商品でどのような反応があるかを検証する。
	9 椎名製作所	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドメイド文化がなく、アクセサリパーツ需要はない。 ・同社の技術力の高さを表すような商品を開発。OEMの受注も目指していく。
	10 ジャパンフィルター	<ul style="list-style-type: none"> ・商品が高単価で、廉価品との差別化も難しい。 ・原価を下げるのが難しい商品とのことなので、茶こしとグラス等をセットで販売し付加価値を付けて販売。
	11 メニサイド	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に優しい紙布は、市場に受け入れられそう。 ・紙布という素材についての認知を広げるために、商品と共に映像等を用いて製造過程も紹介していく。
	<p>(4) 商品開発、商品説明資料（英語表記）等作成 【8月～9月】 商品の紹介文、参加事業者のイメージ動画等を作成</p> <p>(5) テストマーケティング、商品改良</p> <p>ア 常盤橋タワー※イベント出展 【10月中旬】 ※ 東京駅前に令和3年7月竣工した大型複合施設。この施設に隣接した広場にて、参加事業者のPRを行う予定。</p> <p>イ シンガポール 【10月末～2か月程度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売先 Supermama店舗（チャンギ空港、美術館、ミュージアムショップのうちいずれか） ・ ヒアリング Supermamaの顧客のうち購買頻度が高い顧客に対して、各商品のヒアリングを実施。 <p>ウ 香港 【11月～2か月程度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販売先 Haustage店舗（大型商業施設「K11」内他） ・ ヒアリング Haustageの顧客のうち購買頻度が高い顧客に対して、各商品のヒアリングを実施。 <p>エ テストマーケティングを基にした商品改良 【令和4年1月～】 全11社の商品を販売し、その結果や現地消費者の意見等を踏まえ、商品改良を行っていく。</p> <p>(6) 取組報告会 【令和4年2月実施予定】 参加事業者が今年度の取組を報告する場を設け、令和4年度の支援（全11社）につなげていく。</p>	
問題点 今後の方針	初めて海外販路開拓や商品開発を行う業者も多いことから、丁寧にアドバイスを行っていく。	

3 緊急経営資金等受付件数

月	緊急経営資金	セーフティ ネット4号	セーフティ ネット5号	危機関連 保証
R3. 8月	141件	96件	7件	14件
7月	169件	94件	10件	11件
6月	184件	91件	11件	14件
5月	143件	84件	7件	12件
4月	94件	107件	27件	19件
3月	312件	709件	181件	139件
2月	169件	303件	42件	35件
1月	129件	217件	46件	37件
R2. 12月	166件	311件	66件	57件
11月	182件	340件	65件	65件
10月	188件	345件	69件	42件
9月	251件	388件	66件	63件
8月	290件	419件	92件	53件
7月	391件	651件	151件	121件
6月	598件	858件	177件	163件
5月	827件	767件	106件	151件
4月	1,510件	341件	44件	56件
3月	839件	140件	33件	1件
計	6,583件	6,261件	1,200件	1,053件

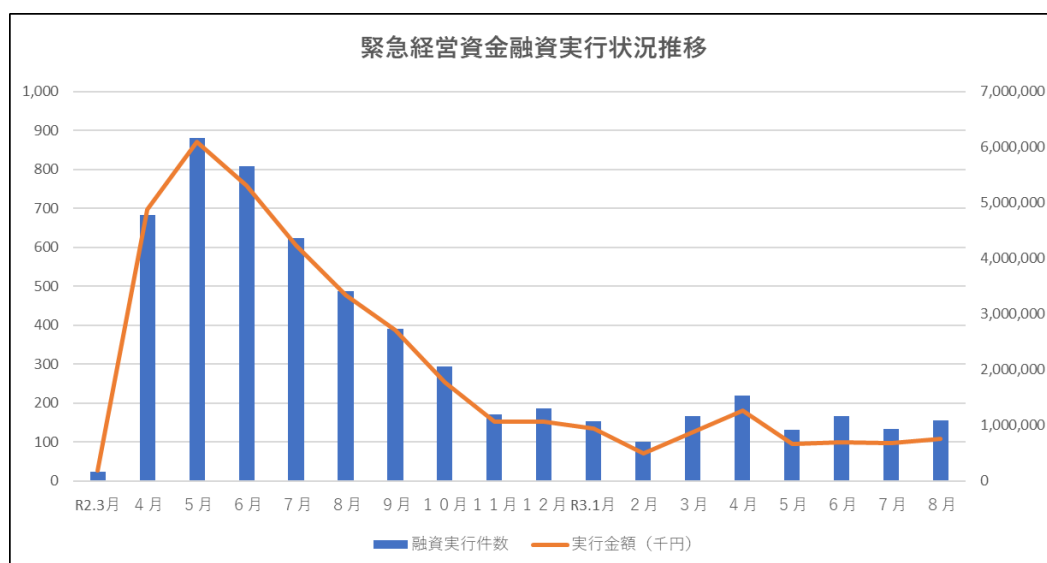
新型コロナウイルスに係るセーフティネット等の各申請期限は、4号は12月1日、5号、危機関連保証は12月31日まで延長となった。



- ※ セーフティネット保証とは
 様々な突発的事由によって経営が困難（売上高等が減少）となった中小企業者を対象に、信用保証協会が通常の保証限度額とは別枠で保証を行うもの。市区町村が認定する。
- ・ 4号 自然災害等の突発的災害を対象として全都道府県を指定。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べ20%以上減少している場合、保証協会が債務の100%を保証する。
 - ・ 5号 全国的に業績が悪化している業種を指定。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べて5%以上減少している場合、保証協会が債務の80%を保証する。
 - ・ 危機関連保証 大規模な経済危機等により中小企業の著しい信用の収縮が全国的に生じた際に中小企業者を支援するための措置。原則として対象月の売上高等が前年同月と比べて15%以上減少している場合、保証協会が債務の100%を保証する。
- セーフティネット保証との併用が可能。

4 融資実行件数等

月	融資実行件数	実行金額	信用保証料補助額
R3. 8月	155件	759,800千円	17,075千円
7月	134件	689,240千円	17,035千円
6月	166件	691,250千円	16,586千円
5月	131件	661,400千円	17,222千円
4月	219件	1,262,770千円	33,100千円
3月	167件	879,500千円	22,305千円
2月	101件	498,000千円	11,925千円
1月	153件	947,200千円	22,151千円
R2. 12月	186件	1,073,300千円	29,108千円
11月	171件	1,069,110千円	27,601千円
10月	295件	1,772,500千円	44,110千円
9月	390件	2,710,400千円	71,013千円
8月	487件	3,348,400千円	85,783千円
7月	624件	4,239,700千円	116,416千円
6月	808件	5,315,880千円	141,867千円
5月	882件	6,100,600千円	157,752千円
4月	683件	4,877,200千円	130,009千円
3月	24件	185,500千円	4,835千円
計	5,776件	37,081,750千円	965,893千円



問題点
今後の方針

引き続き、国や都、各区の動向を注視し、関係機関からの意見も伺いながら、今後の方向性について検討していく。

産 業 環 境 委 員 会 報 告 資 料

令和3年10月1日

件 名	休業支援金申請に係る社会保険労務士費用助成及び雇用調整助成金活用促進事業受付状況について
所管部課	産業経済部 企業経営支援課
内 容	<p>雇用調整助成金活用促進事業（社会保険労務士による雇用調整助成金申請に係る事務手数料助成）の助成対象に休業支援金申請に係る社会保険労務士の事務を加える要綱の改正を9月15日付けで行った。対象拡充の周知を行い、休業支援金のスムーズな申請を促していく。</p> <p>また、昨年5月から実施している雇用調整助成金活用促進事業の受付状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 休業支援金申請に係る社会保険労務士費用助成について</p> <p>(1) 休業支援金について</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 対 象 休業手当の支払いを受け取ることができなかった労働者 ※ 休業手当 雇用主である企業の責任で従業員を休ませた場合に従業員に対して支給する手当</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 申 請 者 労働者本人または事業主の代行申請が可</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 支 給 額 休業前の1日当たり平均給与の80% （上限11,000円）</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 申請期限 令和3年6月までの休業分 令和3年 9月30日 令和3年7月～9月の休業分 令和3年12月31日</p> <p>(2) 区の助成概要について</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 助成対象 申請に係る社会保険労務士への支払い費用</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 申 請 者 労働者本人または代行した事業主</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 助成回数 1回（雇用調整助成金と同様）</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 助 成 額 労働者による申請 上限 5万円（10/10補助） 事業主による申請 上限10万円（10/10補助） ※ 雇用調整助成金申請に対する助成額は上限10万円 ※ 事業主による申請は、複数人の従業員の代行申請となることから、金額を高くした</p>

2 雇用調整助成金活用促進事業受付状況

月	助成決定件数	助成決定額（千円）
R3. 8月	3件	300千円
7月	6件	600千円
6月	1件	100千円
5月	3件	299千円
4月	0件	0千円
3月	20件	1,844千円
2月	15件	1,290千円
1月	12件	1,175千円
R2. 12月	19件	1,814千円
11月	38件	3,414千円
10月	68件	5,917千円
9月	57件	5,090千円
8月	34件	3,221千円
7月	12件	1,120千円
6月	6件	523千円
5月	0件	0千円
計	294件	26,707千円

申請期限：令和4年3月31日



問題点
今後の方針

休業支援金申請に係る社会保険労務士費用助成については、あだち広報、区ホームページ、SNSを通じて対象拡充の周知を行っていく。また、区に社会保険労務士の紹介の要望があった場合には、東京都社会保険労務士会足立・荒川支部を通じて、社会保険労務士の紹介を行う。

国の雇用調整助成金の特例措置期間は、令和3年11月末まで延長する方針が公表された。しかし、雇用調整助成金申請に係る区の事務手数料申請件数は、多少の増減はあるが、今後大幅に増加する見込みはないと思われる。

産業環境委員会報告資料

令和3年10月1日

件名	勤労福祉会館の大規模改修工事について
所管部課	産業経済部 企業経営支援課
内容	<p>中期財政計画に基づき、築後35年となる勤労福祉会館の大規模改修工事を下記のとおり実施する。</p> <p>1 工事の概要</p> <p>(1) 主な工事内容 内装、空調設備、電気設備、照明設備、給排水設備、放送設備、電話設備 ※ トイレは改修済みのため今回の工事には含まない。</p> <p>(2) 工事期間 (予定) 令和4年4月から令和5年2月まで</p> <p>(3) 休館期間 (予定) 令和4年4月から令和5年3月まで</p> <p>2 大規模改修に伴い移転を検討中の業務</p> <p>(1) 勤労福祉会館指定管理業務 (貸し室)</p> <p>(2) こども支援センターげんき 綾瀬教育相談 チャレンジ学級綾瀬教室</p> <p>(3) 図書受け渡し窓口</p> <p>(4) 内職相談窓口</p>
問題点 今後の方針	<p>大規模改修工事については、綾瀬プルミエ管理組合、近隣住民、会館利用者等に丁寧に周知・説明していく。</p> <p>大規模改修期間中の移転先については、民間施設を含め検討しており、年内には条例や予算案等をお諮りできるよう準備を進めていく。</p>

件名	あだち30（サンマル）買い物券事業について			
所管部課	産業経済部 産業振興課			
内容	あだち30（サンマル）買い物券事業について報告する。			
	1 商品券購入状況【確定】			
		発行セット数	購入セット数	購入率
	紙商品券	75,000	70,205	93.6%
	デジタル商品券	112,500	86,003	76.4%
	抽選申込	55,306	45,187	81.7%
	追加申込	57,194	40,816	71.4%
	大口申込(200セット以上)	15,501	7,257	46.8%
	2 デジタル商品券購入状況			
	(1) 金額別（抽選申込と追加申込の加算）			
	区内(人)	区外(人)	合計	
～19セット (10万円未満)	10,553	849	11,402	
20～39セット (10～20万円未満)	391	29	420	
40～59セット (20～30万円未満)	82	7	89	
60～79セット (30～40万円未満)	23	3	26	
80～99セット (40～50万円未満)	16	2	18	
100～119セット (50～60万円未満)	3	3	6	
120～139セット (60～70万円未満)	3	0	3	
140～159セット (70～80万円未満)	0	1	1	
160～179セット (80～90万円未満)	0	0	0	
180～199セット (90～100万円未満)	0	0	0	
200セット～ (100万円以上)	5	10	15	
合計	11,076	904	11,980	

(2) 年代別 (抽選申込と追加申込の加算)

	区内 (人)	区外 (人)	合計
～10代	252	11	263
20代	579	63	642
30代	2,534	232	2,766
40代	3,380	262	3,642
50代	2,564	232	2,796
60代	1,189	86	1,275
70代	464	16	480
80代～	114	2	116
合計	11,076	904	11,980

3 換金実績 (9月10日時点)

	発行総額 (円)	換金額 (円)	換金率
紙商品券*	456,332,500	227,812,000	49.9%
デジタル商品券	559,019,500	289,834,000	51.8%
合計	1,015,352,000	517,646,000	51.0%

※ 換金方法等…使用済み紙商品券を事務局へ請求 (郵送/月2回)。受け取った紙商品券は速やかに換金するよう、店舗へ周知していく。

4 規模・業種別換金実績

別紙1参照

5 取扱店舗数 (9月10日時点)

合計店舗数		2,117
券種	デジタル・紙	1,011 (—)
	紙のみ	1,106 (—)
店舗規模	大型店舗	691 (233)
	中小店舗	1,426 (778)
業種	小売業	1,370 (602)
	飲食業	445 (243)
	サービス業	287 (156)
	建設業	11 (7)
	運輸・通信業	4 (3)

()内はデジタル取扱店舗数

問題点
今後の方針

緊急事態宣言が延長されたことにより、令和3年12月31日までの使用期間を、令和4年1月24日までに延長する。

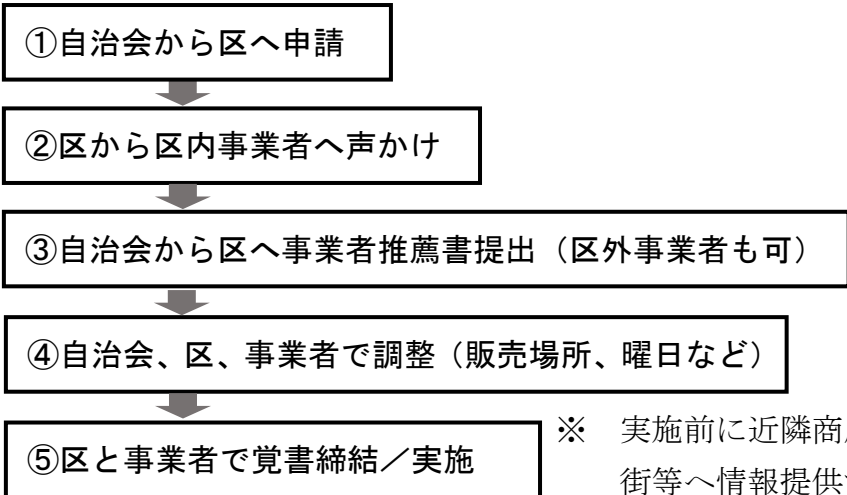
	紙券 換金額（円）	換金割合	デジタル券 換金額（円）	換金割合
1 大型店舗	93,457,500	41.02%	98,596,000	34.02%
2 中小店舗	134,354,500	58.98%	191,238,000	65.98%
合計	227,812,000	100.00%	289,834,000	100.00%
1-①大型 小売業（取扱店舗数）	(554店)		(196店)	
衣料品	200,000	0.09%	—	0.00%
家電	2,946,500	1.29%	15,858,000	5.47%
商業施設・百貨店	17,227,500	7.56%	14,927,000	5.15%
スーパー	68,084,500	29.89%	58,650,000	20.24%
ディスカウントストア	1,944,000	0.85%	7,330,500	2.53%
ドラッグストア	911,500	0.40%	1,515,500	0.52%
日用雑貨	159,500	0.07%	—	0.00%
ホームセンター	1,826,000	0.80%	—	0.00%
1-①大型 小売業計	93,299,500	40.95%	98,281,000	33.91%
1-②大型 飲食業（取扱店舗数）	(92店)		(26店)	
一般食堂	0	0.00%	115,000	0.04%
すし	70,000	0.03%	—	0.00%
そば・うどん	12,000	0.01%	—	0.00%
ファストフード	0	0.00%	191,500	0.07%
1-②大型 飲食業計	123,000	0.05%	306,500	0.11%
1-③大型 サービス業（取扱店舗数）	(45店)		(11店)	
クリーニング	11,500	0.01%	—	0.00%
その他サービス業	23,500	0.01%	8,500	0.00%
1-③大型 サービス業計	35,000	0.02%	8,500	0.00%
1-④大型 建設業（取扱店舗数）	(0店)		(0店)	
1-④大型 建設業計	—	—	—	—
1-⑤大型 運輸・通信業（取扱店舗数）	(0店)		(0店)	
1-⑤大型 運輸・通信業計	—	—	—	—

	紙券 換金額（円）	換金割合	デジタル券 換金額（円）	換金割合
2-①中小 小売業	(816店)		(406店)	
医薬品	1,154,500	0.51%	1,596,500	0.55%
衣料品	1,195,500	0.52%	1,658,500	0.57%
印章	3,500	0.00%	40,000	0.01%
飲食料品	884,000	0.39%	1,091,500	0.38%
介護用品	39,500	0.02%	5,500	0.00%
家具	0	0.00%	64,000	0.02%
ガソリンスタンド	468,500	0.21%	—	—
家電	611,000	0.27%	3,794,000	1.31%
カメラ	8,500	0.00%	2,000	0.00%
玩具・娯楽用品	0	0.00%	6,261,000	2.16%
靴・カバン・傘	1,434,000	0.63%	98,000	0.03%
化粧品	1,223,500	0.54%	1,524,000	0.53%
コンビニエンスストア	11,435,500	5.02%	21,526,000	7.43%
酒販	1,689,500	0.74%	1,607,500	0.55%
手芸用品	45,000	0.02%	0	0.00%
書籍・文具	1,509,500	0.66%	1,233,000	0.43%
寝具	19,000	0.01%	17,000	0.01%
スーパー	46,833,000	20.56%	45,147,500	15.58%
生花	428,500	0.19%	455,500	0.16%
青果	1,389,000	0.61%	456,000	0.16%
精肉	2,778,500	1.22%	407,500	0.14%
鮮魚	536,500	0.24%	71,000	0.02%
茶舗	482,500	0.21%	15,500	0.01%
ディスカウントストア	12,637,500	5.55%	8,752,500	3.02%
時計・メガネ・貴金属	999,000	0.44%	1,288,000	0.44%
ドラッグストア	30,385,500	13.34%	51,261,000	17.69%
日用雑貨	70,000	0.03%	500	0.00%
パン	218,000	0.10%	623,000	0.21%
米穀	381,500	0.17%	294,500	0.10%
ホームセンター	228,000	0.10%	—	0.00%
輪業	2,106,500	0.92%	5,340,500	1.84%
和洋菓子	3,279,000	1.44%	3,814,000	1.32%
その他小売業	1,079,500	0.47%	7,767,500	2.68%
2-①中小 小売業計	125,553,500	55.11%	166,213,000	57.35%

	紙券 換金額（円）	換金割合	デジタル券 換金額（円）	換金割合
2-②中小 飲食業	(353店)		(217店)	
居酒屋	111,500	0.05%	640,000	0.22%
一般食堂	148,500	0.07%	176,000	0.06%
韓国料理・焼肉	1,334,000	0.59%	5,822,000	2.01%
喫茶	311,000	0.14%	656,500	0.23%
すし	1,026,000	0.45%	2,906,500	1.00%
西洋料理	360,500	0.16%	1,176,000	0.41%
創作料理	14,500	0.01%	165,000	0.06%
そば・うどん	694,500	0.30%	269,500	0.09%
中華料理	695,000	0.31%	1,398,500	0.48%
日本料理	539,500	0.24%	1,827,000	0.63%
ファストフード	89,000	0.04%	481,000	0.17%
ファミリーレストラン	75,000	0.03%	490,000	0.17%
ラーメン	222,000	0.10%	617,500	0.21%
その他飲食業	197,500	0.09%	412,500	0.14%
2-②中小 飲食業計	5,818,500	2.55%	17,038,000	5.88%
2-③中小 サービス業	(242店)		(145店)	
医療・診療所・歯科	299,000	0.13%	181,500	0.06%
印刷	0	0.00%	5,000	0.00%
クリーニング	175,500	0.08%	466,500	0.16%
塾・各種教室	270,500	0.12%	1,460,500	0.50%
鍼灸・整骨	85,000	0.04%	419,500	0.14%
スタジオ各種	148,500	0.07%	165,500	0.06%
整体	57,000	0.03%	379,500	0.13%
浴場	199,500	0.09%	194,000	0.07%
理・美容	1,512,000	0.66%	2,987,000	1.03%
レンタル業各種	0	0.00%	131,000	0.05%
その他サービス業	119,000	0.05%	598,000	0.21%
2-③中小 サービス業計	2,866,000	1.26%	6,988,000	2.41%
2-④中小 建設業	(11店)		(7店)	
建築業	21,500	0.01%	0	0.00%
建具・畳	81,000	0.04%	242,500	0.08%
2-④中小 建設業計	102,500	0.04%	242,500	0.08%
2-⑤中小 運輸・通信業	(4店)		(3店)	
旅行業	14,000	0.01%	756,500	0.26%
2-⑤中小 運輸・通信業計	14,000	0.01%	756,500	0.26%

産業環境委員会報告資料

令和3年10月1日

件名	都営住宅内での移動販売事業のモデル実施について
所管部課	産業経済部 産業振興課
内容	<p>高齢化率の高い都営住宅において、食料品等の日常の買物が困難な状況に置かれている住民から、移動販売の要望があった。 ついては、区内2か所でモデル実施する。</p> <p>1 目的 居住者の日常生活の利便性向上、区内事業者の販売応援</p> <p>2 モデル実施対象都営住宅（現在、区に自治会長から要望あり） (1) 竹の塚7丁目アパート (2) 綾瀬7丁目アパート</p> <p>3 東京都と区で覚書の締結 区の役割・・・事業者の選定、実施に向けた事業者・東京都間での調整窓口</p> <p>4 移動販売事業者の資格（すべてに該当）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車に品物を積んで販売できること ・ 販売品目：生鮮品、食料品を主としていること <p>5 実施の流れ</p>  <p>※ 実施前に近隣商店街等へ情報提供する 移動販売車：指定場所にて概ね週2日程度</p> <p>6 実施予定日 令和3年10月4日（月）</p>
問題点 今後の方針	都営住宅自治会、事業者へのヒアリングをもとに、課題を整理し令和4年度の本格導入に向けて準備を進めていく。

件名	<p>小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)の申請状況について</p>																																								
所管部課	産業経済部 産業振興課																																								
内容	<p>小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)の申請状況について報告する。</p> <p>1 小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)について</p> <p>(1) 申請件数等</p> <table border="1" data-bbox="416 618 1385 1041"> <thead> <tr> <th></th> <th>総件数・総額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>368件</td> <td>4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:66件 8月:77件 9月:82件</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数</td> <td>287件</td> <td>4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件 8月:56件 9月:57件</td> </tr> <tr> <td>交付決定金額</td> <td>45,234千円</td> <td>4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円 8月:8,635千円 9月:8,860千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の対策に要した経費を対象 上限補助金額：20万円(補助率4/5) ※ 申請から2～3週間で交付決定 ※ 9月については、9月1日から9月17日分までを計上</p> <div data-bbox="481 1211 1374 1693"> <table border="1"> <caption>小規模事業者経営改善補助金(新型コロナウイルス感染症対応特別枠)申請件数等</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>申請件数 (件)</th> <th>交付決定件数 (件)</th> <th>交付決定金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>18</td> <td>13</td> <td>2,048</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>42</td> <td>20</td> <td>3,115</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>83</td> <td>87</td> <td>13,927</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>66</td> <td>54</td> <td>8,649</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>77</td> <td>56</td> <td>8,635</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>82</td> <td>57</td> <td>8,860</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>(2) 令和2年度からの申請内容 ア 申請総数 4,022件 イ 主な申請内容 (ア) 感染防止用品(消毒液、空気清浄機等) 申請割合：約7割 従業員や顧客への感染拡大防止のため (イ) パソコン 申請割合：約5割 テレワークやWEB会議で使用するため</p>		総件数・総額	内訳	申請件数	368件	4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:66件 8月:77件 9月:82件	交付決定件数	287件	4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件 8月:56件 9月:57件	交付決定金額	45,234千円	4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円 8月:8,635千円 9月:8,860千円	月	申請件数 (件)	交付決定件数 (件)	交付決定金額 (千円)	4月	18	13	2,048	5月	42	20	3,115	6月	83	87	13,927	7月	66	54	8,649	8月	77	56	8,635	9月	82	57	8,860
	総件数・総額	内訳																																							
申請件数	368件	4月:18件 5月:42件 6月:83件 7月:66件 8月:77件 9月:82件																																							
交付決定件数	287件	4月:13件 5月:20件 6月:87件 7月:54件 8月:56件 9月:57件																																							
交付決定金額	45,234千円	4月:2,048千円 5月:3,115千円 6月:13,927千円 7月:8,649千円 8月:8,635千円 9月:8,860千円																																							
月	申請件数 (件)	交付決定件数 (件)	交付決定金額 (千円)																																						
4月	18	13	2,048																																						
5月	42	20	3,115																																						
6月	83	87	13,927																																						
7月	66	54	8,649																																						
8月	77	56	8,635																																						
9月	82	57	8,860																																						
問題点 今後の方針	<p>区内の感染状況を考慮して、9月30日までの申請期間を12月24日までに延長する。</p>																																								